

9/30

災害に備えて相互協力

株式会社ダイナムとの災害時における防災協定締結式の開催



今後発生しうる大規模災害発生時に、早期の市民生活の安定を図るため大田原市は民間企業との協力体制を構築しています。

大田原市は、地震などの大規模災害時に株式会社ダイナム栃木大田原店駐車場の一部を借り受け市民の避難場所とすることや、トイレを提供していただくことなどを盛り込んだ防災協定を、株式会社ダイナムと締結しました。

9/28

国際協力機構（JICA）のボランティア事業

海外協力隊派遣表敬訪問



市内在住の江面 ^{えづら かずひこ} 和彦氏が、令和4年11月から令和6年10月まで、海外協力隊として、ブータンへ派遣されます。

江面氏はティンブー県ユシパンのブータン・アニマル・レスキュー・アンド・ケアへ赴任し、病気やけがを負った動物の診療に関する助言や支援を行います。江面氏の活動が有意義になるよう期待しています。

10/23

松も冬支度

侍塚古墳こも巻き



二十四節季の一つ「霜降」^{そうこう}に当たるこの日に、侍塚古墳松守会が中心となり恒例のこも巻きが行われました。

湯津上地区の小・中学生も参加し、侍塚古墳松守会の会員や地域の方から伝統的な「いぼ結び」という結び方を習い、楽しみながら松にこもを巻きました。

巻かれたこもは、翌年3月6日の「啓蟄」^{けいちつ}の日に取り外されます。

10/15

古代の役所跡！？

佐良土上の原^{うえ はらに}Ⅱ遺跡現地説明会

湯津上地区を通っていたと推察されながらも、所在が明らかにはなっていない古代の官道「東山道^{とうざんどう}駅路^{えきみち}」について、令和元年度から所在確認のための発掘調査を行ってきました。今年度の発掘調査で、奈良・平安時代にかけての古代の役所跡の可能性のある遺構が確認されたため、この日に一般の方向けの説明会を実施しました。

10/30

地域コミュニティで助け合い

大田原西部地区防災連絡協議会による防災訓練実施



大田原西部地区防災連絡協議会は「大地震が起き、避難民に対し避難所が不足した」という設定で、自主的に避難所を設営する訓練を大田原中学校にて行いました。なお、この訓練で用いたテントは連絡協議会を構成する一員である赤堀西自治会(自主防災会)が、コミュニティ助成事業交付金により購入したものです。

※コミュニティ助成事業交付金とは、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報活動として行う助成事業です。

10/29

いちご一会とちぎ大会 ソフトボール競技会を開催

第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」



第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」として、本市では10月29日、30日の2日間にわたり、美原公園野球場・第2球場を会場に、ソフトボール競技会が開催されました。

写真の栃木県代表チームを含め、全国から7県のチームが出場しました。

試合結果は次のとおりです。

- 優勝…岡山県
- 準優勝…愛知県
- 第3位…滋賀県



市史編さんだより vol.26

今回紹介するのは、花瓶山の如来沢林道(須賀川)沿いで見られる自然の造形、霜柱です。植物が作るのので「氷の花」とも呼ばれます。

通常の霜柱は、冬季に気温が氷点下になり、地中の水分が毛細管現象で地表にしみ出して柱状に凍ったものです。皆さまざま校庭や畑などで霜柱を見たことがあるでしょう。

しかし、写真の霜柱は皆さまの知っている霜柱と形が違ってきますね。これは、冬の寒さと植物の力によって作り出された霜柱だからです。冬になって地上部が枯れてしまった植物でも暖かい地中の根は生きていて地上の茎に水分を送り続けます。送られてきた水分は、途中からしみ出し、外気に触れて凍り始めます。凍った水分は膨らむので、裂け目を広げます。これを繰り返しながら大きくなっていくのです。同じものは一つとしてありません。地中も凍ってしまうと水分を送れなくなってしまうので成長は止まります。この「氷の花」を作る植物は、主にシソ科で、花瓶山ではカメバヒキオコシが多いようです。

花瓶山は栃木百名山の一座で、大田原市の東端にあり、春には、イワウチワやカタクリ、ハナネコノメの咲く山としても有名です。(自然部会 中川 幸夫)

文化振興課 TEL 0287(47)5031

自然部会調査速報⑨

はなかめやま しもばしら
～花瓶山の霜柱～



花瓶山のカメバヒキオコシ(令和3年1月10日)



同じ形のもは一つとしてない(同上)